

ハートレーニング 修了生 活躍事例

「設備分野のしごとは、資格が大いに生きてきます。専門校で培った配管施工技術は、職業人生のベースを築きました。多くの資格が取得でき、有意義な訓練でした」

▶訓練機関 岡山県立南部高等技術専門校

▶訓練科名 環境設備工学科

▶修了生名 山本 紘之さん

▶事業所名 三要電熱工業株式会社



写真：修了生山本さん(右)と山本先生

●修了生の声

◇現在のお仕事の内容は？

専門校環境設備工学科（当時 建築設備科）の訓練を2年間受講して、2012年4月に採用されました。弊社は、電気・空調・消防設備やボイラー・給排水衛生設備などの設備管理から日常・定期清掃の清掃に至るまで、ビル管理業務を幅広く行っています。

入社一年目は、OJTの期間として実地訓練を行いました。契約先施設へ先輩職員に同行し、通常の業務の進行を直接見せていただきました。先輩職員からの的確なアドバイスのおかげで、実践的なスキルを身に付けることができました。

二年目以降は現場を任されるようになり、貯水槽清掃、ボイラー整備、空気環境測定などの業務に従事し、経験を積みました。

現在はビル管理業務に加え、課長職として現場の取りまとめや、発注先・監督官庁との折衝、部下のマネジメントに携わっています。

◇前職は？

直前は印刷会社のオペレータとして2年間勤めました。

◇環境設備工学科を受講したきっかけは？

手に職をつけることができ、多くの資格を取得できるところに魅力を感じました。従来から、身近な存在である電気・水道・ガス等の設備に係る仕事に関心を持っていました。専門校に入校し、このジャンルの専門知識や技術を高めたいと思いました。

◇職業訓練を受講して、就職していかがでしたか？

南部校の先生から配管施工技術などの基本から応用までを丁寧に教えていただき、訓練期間中に多くの資格を取得することができました。また、就職対策については、専門校はノウハウを持っており、斡旋から合同面接会等あらゆる機会を通して活動できました。

就職後は、南部校で取得したほとんどの資格が直接活かされています。また、就職後に求められた上位資格やベンチャー資格の取得へのステップアップにもつながっています。特に、南部校で学んだ配管施工技術は、私が担当する業務のベースを作りました。冷温水配管・給湯設備・給排水設備など、設備には配管施工が関わっています。これらの実践的なスキルを身に付けるうえで大いに理解を助け、役立てられました。

◇今後の目標は？

これからも、まだまだ勉強することが多いですが、技術を伝承すること、人材育成することが、これからの課題であり目標です。

◇これから訓練を受講する人へメッセージをお願いします

設備の世界は、資格が生きてくる業界です。資格がなければ工事現場にすら入ることが出来ません。訓練期間中に資格取得できやすいよう、丁寧に教えてくれます。就職後のステップアップにもつながりますので、有意義なステージになると思います。

**真面目で、明るく、向上心のある人材を求めています。
専門校で身に付けた基本は、仕事に大いに役立ちます。**

(取締役支店長 吉原正雄様より)

●上司の方の声

◇実地訓練に関わった先輩として、入社当時の山本さんの印象は？

人間的にまじめであり、努力家でもありました。特に専門校出身者は、基本知識が備わっているので、安心して指導ができました。

◇求める人材は？

私たちの仕事は、お客様との関わる場面が多くありますので、コミュニケーション能力が備わっている必要があります。まじめで、明るく、向上心を持った人材が求められます。入社前には、専門校などで配管施工などの基本を習得していただけると、より即戦力につながります。

▲会社情報▲

三要電熱工業株式会社 西部地区事業部 倉敷支店

所在地：倉敷市福井2 1 2 番地2

事業内容：空調メンテナンス業

岡山労働局

岡山県内各公共職業安定所

訓練相談窓口

岡山県立南部高等技術専門校

倉敷市新田3 2 4 1

電話0 8 6 - 4 2 4 - 3 3 1 1